

一般社団法人 日本医療機器学会
2023 年度 第 4 回理事会 議事録

日 時：2024 年 3 月 29 日（金）15:00～17:00

場 所：医科器械会館 2 階 セミナーホール（東京都文京区本郷 3-39-15）

（会場+web の併用開催）

出席者：高階 雅紀理事長、林 正晃副理事長、

青木 郁香、市橋 友子、臼杵 尚志、江島 豊、加藤 伸彦、川本 武、

久保田 英雄、小西 賢三、住谷 昌彦、中島 章夫、中野 壮陸、長瀬 清、

根本 裕司、深柄 和彦、福田 修一、南 正人、美代 賢吾、根本 潤、山浦 健

の各理事

新 秀直、本田 宏志の両監事

欠席者：東 竜一郎、植竹 茂、松原 一郎、安原 洋の各理事

事務局：岩田 誠、池野谷 崇臣、桑原 祐子、寺嶋 秀之

定足数と出席理事の確認：定款第 36 条により理事 25 名の内過半数の 21 名が出席、
本理事会は有効に成立する旨の報告があった。（事務局）

1. 開会宣言及び前回議事録の確認と議事録署名人の指名

冒頭、理事長が慣例に従い、議長として開会（会場・Web 併用会議）を宣した。

- 1) 本会の議事録署名人は定款第 37 条により理事長及び本日出席の新監事、本田監事である旨の報告があり、出席者全員異議なくこれを承認した。
- 2) 2023 年第 3 回理事会議事録（2023 年 12 月 22 日開催）の内容確認があり、出席者全員により確認された。

2. 委員会報告等

1) 将来構想委員会（深柄委員長）

同委員会の 2023 年度事業報告と 2024 年度事業計画（案）が資料に基づき説明され、出席者一同これを承認した。

2) 滅菌管理業務検討委員会（深柄委員長）

同委員会の事業報告と事業計画（案）が資料に基づき説明され、出席者一同これを承認した。

3) 総務委員会（林委員長）

(1) 2023 年度事業報告と 2024 年度事業計画（案）

同委員会の事業報告と事業計画（案）が資料に基づき説明され、出席者一同これを承認した。

(2) 会員数の推移（入会者の承認・退会者の確認）

会員数の推移について報告があり、本日現在の会員数は、名誉会員 8 名、功労会員 1 名、正会員 5,989 名、企業会員 288 社。前年同期比で正会員が 185 名減少、企業会員が 4 名減

少しした旨の報告があり、出席者はこれを承認した。

(3) 企業会員・個人正会員の入会について（推薦者なし、個別承認分）

推薦無しの新規企業会員 3 名、推薦無しの新規個人正会員 4 名の入会依頼があり、審議の結果、出席者全員入会について異議なく承認した。

(4) 協賛・後援・共催依頼実績

資料に基づき、協賛依頼 2 件、後援依頼 5 件と報告され、出席者はこれを追認した。

(5) 褒賞制度：2023 年度「功績賞」について

今年度の功績賞は、推薦・申請共に無しとの報告があり、出席者はこれを承認した。

(6) 名誉・功労会員候補について

資料に基づき、永年にわたり当学会活動及び運営に多大な功績をされた大久保 憲氏を名誉会員候補(案)として推薦があり、審議の結果、出席者全員異議なくこれを承認した。

(7) 海外渡航費補助規定について

前回の理事会で、海外渡航費補助規定の改定案を今回の理事会で上程し審議する予定となっていたが、総務委員会の議論が纏まらず次回の理事会(2024 年 4 月 19 日)に改定案が持ち越しとする旨報告され、出席者一同これを了承した。

4) 編集委員会（住谷委員長）

(1) 同委員会の事業報告と事業計画（案）が資料に基づき説明され、出席者一同これを承認した。

(2) 褒賞制度：2023 年度「論文賞・著述賞」の選出の件

編集委員長より論文賞及び著述賞は選考の結果、以下候補が推薦され、議長より諮ったところ異議なく承認された。

（論文賞）：2 件

著書：本塚 旭 氏 木原 静哉 氏 川邊 学 氏 加納 隆 氏

表題：「既存の電流監視装置の機能を拡大した電流モニタリングシステムの開発」

著書：安原 洋 氏 矢富 裕 氏 高階 雅紀 氏 南 正人 氏 臼杵 尚志 氏、
中島 章夫 氏 美代 賢吾 氏 新 秀直 氏 本田 宏志 氏

表題：「病院の医療機器と職員の体制が新型コロナウイルス患者受け入れに与える影響」

（著述賞）：2 件

著者：渡邊 祐介 氏

表題：「FUSE 資格者が教える電気メス使いこなすための原理と意外と知らないリスク」

著者：安原 洋 氏

表題：「手術医学 手術室をめぐる新たな医療マネジメント」

(3) 医療機器学投稿状況

資料に基づき、医療機器学投稿状況について報告がなされた。

5) 学術委員会（安原委員長代理、事務局）

・資料に基づき、同事業報告と事業計画(案)が資料に基づき説明され、出席者一同これ

を承認した。

- ・2024 年度研究・開発助成制度募集結果と審査結果について

推薦・申請共に無し

- ・褒賞制度：2023 年度「技術賞・技術奨励賞」について

推薦・申請共に無し

(1) 安全対策委員会（南委員長）

同委員会の事業報告と事業計画（案）が資料に基づき説明され、出席者一同これを承認した。

(2) クリニカルエンジニアリング委員会（廣瀬委員長代理 中島委員）

同委員会の事業報告と事業計画（案）が資料に基づき説明され、出席者一同これを承認した。

【臨床 ME 専門認定士合同認定委員会】（廣瀬委員長代理 中島委員）

2023 年度臨床 ME 専門認定士（新規・更新）認定の件

資料に基づき、2023 年度の臨床 ME 専門認定士新規申請者 48 名、更新申請者 145 名の合計 193 名が承認された。

(3) 機器と感染カンファレンス委員会（長瀬委員長）

同委員会の事業報告と事業計画（案）が資料に基づき説明され、出席者一同これを承認した。

(4) 病院サプライ研究会（久保田委員長）

同委員会の事業報告と事業計画（案）が資料に基づき説明され、出席者一同これを承認した。

6) 滅菌技士認定委員会（高階委員長）

(1) 同委員会の事業報告と事業計画（案）が資料に基づき説明され、出席者一同これを承認した。

2023 年度 WFHSS2023(ベルギー ブリュッセル)に引き続き、2024 年度 WFHSS2024(チリ サンチャゴ)に参加し、情報収集と国際交流を行う予定でいるが、本日現在参加希望者はなし。参加者がいない場合は、評決権は WFHSS 会長に委任することとなる。また、医療現場における滅菌保証のガイドライン 2021 の定期的見直しを行いガイドライン 2025 に向けて編集作業を開始する旨報告がなされ、出席者一同これを了承した。

(2) 滅菌技師奨学金給付規程

資料に基づき、滅菌技師奨学金給付規程の改訂(案)について審議した結果、更なる見直し箇所について意見が出たことから、委員会で再検討の上、次回の理事会で再審議することとした。

(3) 軟性内視鏡の洗浄評価手順の作成ならびに本邦における内視鏡の清浄度の調査

資料に基づき説明があり、共同研究契約書の締結について出席者一同これを承認した。

7) 広報委員会（久保田委員長）

同委員会の事業報告と事業計画（案）が資料に基づき説明され、出席者一同これを承認した。

100 周年記念誌発行のタイミングで、学会 HP 上に 100 周年関連情報（記念式典・祝賀

会・記念誌・記念誌)を掲載するよう理事長より広報委員会に依頼あり、これを了承した。

8) 国際委員会 (青木委員長)

- (1) 同委員会の事業報告と事業計画(案)が資料に基づき説明され、出席者一同これを承認した。
- (2) 資料に基づき、前回理事会で宿題となっていた2023年度AAMI参加対象者の選考基準について説明がなされた。また、AAMI exchange2024の企画案について、資料に基づき、2024年6月16日(日)講演予定演者および演題の紹介があり、出席者一同これを了承した。
- (3) 2024年度AAMIメンバーシップについて希望(新規登録・脱退)・推薦ある場合は、4月第1週中に事務局に連絡するよう委員長より要請があり、出席者一同これを了承した。同希望・推薦に基づき、次回理事会で2024年度AAMIメンバーシップについて審議することとした。

[ISO/TC198 国内対策委員会] (東委員長代理、事務局)

同委員会の事業報告と事業計画(案)が、資料に基づき説明され、出席者一同これを承認した。

9) 医療機器UDI標準化委員会 (酒井委員長代理、美代委員)

- (1) 同委員会の事業報告と事業計画(案)が資料に基づき説明され、出席者一同これを承認した。
- (2) 医療機器本体GS1バーコード表示について、資料に基づき説明され、出席者一同これを了承した。

10) MDIC 認定委員会 (臼杵委員長)

- (1) 同委員会の事業報告と事業計画(案)が資料に基づき説明され、出席者はこれを承認した。
- (2) MDICポイント取得団体・対象セミナー要件
MDICポイント取得対象団体および対象セミナーの要件について、今般改めて見直しを行い、その内容について委員長より説明がなされ、参加者一同これを了承した。

11) 事業体部会 (松原部会長代理、林委員)

- (1) 同委員会の事業報告と事業計画(案)が資料に基づき説明され、出席者はこれを承認した。
- (2) 第99回大会併設展示会準備状況等について
学会大会の初日に通常開催している定時総会後の懇親会とは別に、2日目夕方に展示会場で、学術大会参加者、出展社および来場者との交流の場(ハッピーアワー)をカジュアルなスタイルで企画準備している。また、メディカルショーで特別企画を2題「人材キャリアサロン・開発医工連携サロン」を準備している旨報告がなされた。
- (3) 受託展示の実績推移報告について
資料に基づき、2023年度実績と2024年度計画について説明され、出席者一同これを了承した。

12) 関係団体

- (1) (一財) 日本医科器械資料保存協会(事務局) 特に無し
- (2) 日本医学会 (高階理事長)
 - ① 評議員 (担当 高階理事長)
 - ② 連絡委員 (担当 南理事)
 - ③ 用語委員 (担当 深柄理事)
 - ④ 用語代委員 (担当 住谷理事)
 特に無し
- (3) (公社) 日本臨床検査標準協議会 (高階理事長) 特に無し
- (4) (公財) 医療機器センター理事 (高階理事長) 特に無し
- 13) 財務委員会 (福田委員長)
 - (1) 同委員会の事業報告と事業計画 (案) が資料に基づき説明され、出席者一同これを承認した。
 - (2) 2023 年度決算見込みについては、前年比で増収・増益を見込む旨報告がなされた。
 - (3) 2024 年度予算案については、収入については前年比微減の 206 百万円、予備費として約 4 百万円見込んでいる旨報告がなされ、出席者一同これを承認した。
- 14) 利益相反委員会 (安原委員長代理、事務局)
 資料に基づき、同委員会の事業報告と事業計画 (案) が資料に基づき説明され、出席者一同これを承認した。
- 15) 倫理委員会 (山浦委員長)
 資料に基づき、同委員会の事業報告と事業計画 (案) が資料に基づき説明され、出席者はこれを承認した。
- 16) 100 周年記念事業実行委員会 (安原委員長代理、事務局・住谷記念誌発行準備委員長)
 資料に基づき、同委員会の事業報告が説明され、出席者一同これを了承した。
 記念誌の発行については、2024 年度に発行する準備を進めている旨説明があり、出席者一同これを了承した。
- 17) 医療機器学 (仮称) 出版準備 WG (高階委員長)
 資料に基づき、同委員会の事業報告と事業計画 (案) が説明され、出席者一同これを承認した。
3. 第 99 回大会及び今後の学会大会開催予定
 - 1) 第 99 回大会 (2024 年 6 月 20 日～6 月 22 日：パシフィコ横浜) (林大会長・事務局)
 - (1) プログラム準備状況等
 大会長より、学術大会演題については前年より増加の 126 題、展示については現状 53 社 144 小間の申し込みがある旨報告がなされた。
 - (2) 大会収支予算 (承認)
 学術集会参加人数を前々回大会の参加人数 2,100 名、ランチョンセミナーは 7 社をベースに収支予算 (案) を作成している。支出については本年度から会場費の価格値上もあり収支については△3 百万円を見込む。展示については、53 社 144 小間の参加予定で収支は 6 百万円を見込み、学術・展示合わせて 3 百万円程度の黒字を見込んでいる旨の報告がなされ、出席者一同これを承認した。

2) 第 100 回大会（加藤大会長）（2024 年 6 月 12 日～6 月 14 日：パシフィコ横浜）

大会長より、第 99 回大会を参考にまた節目の大会でもあるので北海道地域色を取り入れたい旨の報告がなされた。

3) 第 101 回大会

(1) 大会長選出の件（承認）

自薦・他薦を募ったところ、理事長より本田宏志監事が推薦され本人も了承、出席者一同異議なくこれを承認した。

4. 閉会宣言（理事長）

その他の議題や質疑応答等がないことを確認し、議長が 17 時 15 分閉会宣言をした。

以上

（議事録署名）

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため本議事録を作成し、理事長及び出席監事 2 名がこれに署名する。

2024 年 3 月 29 日

議事録署名人

（高階 雅紀理事長）

議事録署名人

（新 秀直監事）

議事録署名人

（本田 宏志監事）